

山口大学大学院創成科学研究科（環境DNA研究センター）
学術研究員の公募

1. 公募人数 学術研究員1名
2. 所 属 山口大学大学院創成科学研究科
3. 勤務地 山口県宇部市常盤台2-16-1山口大学常盤キャンパス
4. 専門分野 分子生物学，衛生工学，生態学，応用生態工学，環境水理学，遺伝子工学，ウイルス学
5. 求人内容 山口大学では平成30年7月2日に「環境DNA研究センター（地域レジリエンス研究センター環境DNAグループ）」が設置されました．本センターでは生態学，水産学，医学，工学の研究者が集結し，環境DNAを用いた分析・解析技術の確立及び環境DNAの応用研究を実施しております．本公募はこのセンターの活動にご参加いただける方を募集しております。
以下のいずれかに精通する方を優先しますが，環境DNAを用いた応用研究に興味のある方も募集しております．環境DNA分析の経験のない方でも問題ありません．
 - ・リアルタイムPCR&次世代シーケンサーを用いた環境DNA分析
 - ・ウイルス&生物にかかわる遺伝子分析
6. 応募資格 修士又は博士の学位（着任時までに取得見込みを含む），及び上記業務に必要な知識・経験と熱意を有すること．運転免許必須．
7. 待 遇 給与等雇用条件は，本学の規則による．
[国立大学法人山口大学非常勤職員就業規則]
https://public2.legalcrud.com/yamaguchi_univ/act/110000151.html
8. 着任時期 2027年4月1日以降のできるだけ早い時期(要相談)
9. 任 期 単年度契約，実績，予算及びプロジェクトの進捗状況に応じて1年ごとに契約更新可
10. 募集締切 2027年1月29日（金）（必着）
（適任者が見つかり次第，募集を締め切ります）
11. 提出書類 ①履歴書（写真貼付，学歴，職歴，連絡先，電子メールアドレス等を記載のこと）
②研究歴及びその概要（A4用紙，1～2枚程度）
③研究業績リスト
④応募者の研究業績などについて問い合わせ可能な方1名以上の氏名と連絡（電話，電子メールアドレス）
※様式はいずれも自由．
12. 選考方法 書類選考（必要に応じて面接を実施する）
13. 書類送付先 〒755-8611山口県宇部市常盤台2-16-1
山口大学常盤キャンパス学部事務部総務企画課人事・職員係
※封筒の表に「環境DNA研究センター 学術研究員応募書類在中」と朱書の上，簡易書留で郵送．なお，応募書類は返却しません．
14. 問合せ先 山口大学大学院創成科学研究科 赤松良久
TEL：0836-85-9342 E-mail：yakamats（アットマーク）yamaguchi-u.ac.jp
*研究内容や研究環境など，詳細についてはお気軽にお問い合わせください．
15. その他 ①面接選考にかかる旅費は支給しません．
②応募書類は，選考及び採用後の人事等手続きを行う目的で利用するものであり，この目的以外で利用及び第三者へ開示又は提供することはありません．

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が発熱や病状で病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ